



# 株式会社南紀白浜エアポート R3年度事業計画



# 南紀白浜エアポート R3年度事業計画

## 空港活性化 に関する計画

- **目標旅客数:未定(コロナ禍により見通せず)**
  - 定期便(B738機・1日3往復の維持と拡大)に向けた航空需要の底上げ
    - ・ ビジネス需要の獲得(ワーケーション推進、IoT企業誘致、MICE誘致による安定需要の底上げ)
    - ・ 着地型旅行業を通じた地域の商品化と発地側の旅行代理店との連携による販売チャネルの強化
    - ・ 地元からの航空需要の喚起(空港イベント開催などを通じた利用促進)
- **エアライン誘致の強化**
  - 定期便:観光需要の回復時期を的確に捉えた需要獲得、ビジネス需要を維持・拡大するための便数およびリーズナブルな運賃の確保
  - チャーター便:コロナ禍収束タイミングでの誘致を目指したエアライン・旅行代理店への営業継続
  - ビジネスジェット便:富裕層向けサービス拡充による受入環境の整備
- **空港および地域における利便性の向上**
  - 受入体制の強化
    - ・ ターゲット顧客の利便性を向上させるための宿泊・交通・飲食・体験の横断的におもてなしの拡充(DMO機能の強化)
    - ・ 県と協力した新ターミナルビル開業に向けた準備推進

# 南紀白浜エアポート R3年度事業計画

## 安全・保安 に関する計画

- 航空の安全及び空港の保安を維持・改善
  - セイフティ・セキュリティの両面において安全を確保
    - ・ 制限区域内の車両事故ゼロ
    - ・ 空港ビル(クリーンエリア)への不法侵入事案発生件数ゼロ
  - 空港スタッフ一体となった安全・保安意識の増強
    - ・ 空港委員会の開催(年2回以上)
    - ・ 空港保安委員会の開催(年3回以上)
  - 3層の視点からのモニタリングにより、安全保安に関する業務品質を維持・改善
  - 教育・訓練を計画的に実施し、トラブル発生時に空港スタッフが迅速・的確に対応できるよう準備
  - ハザードを見極め、リスク評価し、改善・予防措置を実行